

HIGASHIOSAKA CENTRAL ROTARY CLUB

(第2660地区)

WEEKLY BULLETIN

No. 4

東大阪中央ロータリークラブ

創立 昭和47年2月20日
例会日 毎週月曜日 12:30~
例会場所 シェラトン都ホテル大阪
事務所 大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-38
〒543-0027 ロイヤルパークス桃坂1112号
TEL. 06 (6772) 2320
FAX. 06 (6772) 2327
E-mail:hcrc@at.wakwak.com



会長 切石博之
会長ノミニー 浅野光男
副会長 宮崎康治
幹事 細川勝治
会報委員長 岡田忠彦

BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS

地域を育み大陸をつなぐ

2010~2011年度 国際ロータリー会長 レイ・クリンギンスミス

第1775例会 平成22年8月2日(月曜日) 第4号

本日の例会

8月2日(月) 第1例会

- ◎ソング 「君が代」「我等の生業」
- ◎新入会員入会式 中塚 賀晴様
- ◎新年度方針説明
- 社会奉仕 小林 成共
- ロータリー財団 百済 洋一
- 親睦活動 松浦 永郁
- プログラム 出原 正秀
- ロータリー情報 福岡 康民
- 職業分類 佐藤三千秋
- 会報・雑誌・広報 岡田 忠彦
- 会員増強選考 和田栗一良 (各委員長)
- ◎本日の献立 軽食

次回の例会

8月9日(月) 第2例会

- ◎イニシャルスピーチ
岡本慎一会員 和田吉成会員
- ◎本日の献立 松花堂弁当
- ◎8月16日(月) 定款による特別休会

前回の例会記録

7月26日(月) 第3例会

- ◎ビジター 八尾中央RC 林 明雄氏

会長挨拶

会長 切石博之

2週間のご無沙汰です。今日の例会で、やっと1ヵ月。あと11ヵ月頑張ります。今日の俳句は、
暑けれどよき世ならねど生きようぞ 藤田湘子
宮沢賢治に「雨ニモマケズ風ニモマケズ」と云う詩がありますが、その最後にデクノボーになりたいとい

う一節があります。役に立たない人、気の利かない人のことですが、見栄や外聞を捨て、愚直にコツコツ生きる一般庶民の人間の姿を現しているものだと思います。この句の〈生きようぞ〉は賢治のデクノボーに通じるものがあつたのではないかと思います。初五、中七の〈暑けれどよき世ならねど〉はこの世の苦しみであります。しかしそんな苦しい世の中ではあるけれども、生きるとなればどう生きる、作者はデクノボーのように愚直にコツコツ生きてやると反骨心を感じさせます。〈湯豆腐や死後に褒められようと思う〉との作品もあり、作者のしたたかな生きざまを思わせます。

生き方は人それぞれであります。生きる為には、反骨心やしたたかさは必要であります。ロータリアンは人を思う心、奉仕の心、強さの中に優しさを常としたいと思ひます。

幹事報告

幹事 細川勝治

1. 地区大会2010年10月29日(金)、30日(土)のご案内パンフレットをポストに配布しています。また、参加申込の回覧をしていますのでお願い致します。
2. 8月2日(月)例会終了後、第2回定例理事・役員会を6階カトレアの間で開催致します。理事・役員各位にはよろしくお願い致します。
3. 直前会長幹事慰労会のお振込のお願いをポストに入れておりますので、よろしくお願い致します。
4. 7月~9月まで例会の服装はクールビズ(自由)に致します。
5. 他クラブ例会変更及び休会の案内を掲示しています。

出席報告

本日の会員数	松浦委員	39名
本日の出席者数		28名
本日の出席規定適用免除会員		12名
本日の出席率		82.35%
7月5日の修正出席率		93.94%

合計 9,000~12,000 ペン
ヤギ メス 30匹@4,000~4,500 ペン
合計 120,000~135,000 ペン
現地担当者：デビー トリビオ女史
予定受益者：年間 15 家族

SAAニコニコ箱

岡本副SAA
佐井会員 未熟でございますが、先輩の皆様、是非ご指導とご支援をよろしくお願いいたします。

新年度方針説明

職業奉仕委員会

委員長 西村啓三

職業奉仕とは、自己の職業を通して、奉仕の誠を具現化するものであると思います。クラブの活動の前に、自己の職業の安定した運営が優先されるものと思います。そして、お互いに職業分類により選抜入会された個々の異なった職業を持つロータリアンが、そのクラブの中や地区または世界のロータリーの場に出て行き、お互いの職業の特徴や立場により、刺激しなから啓発されながら「ロータリー」に目覚めてゆく事が職業奉仕の行動ではないかと考えております。特別な事は出来ませんが、下記の事が実行出来ればと思います。

* 職業奉仕月間の推進活動

* 職業奉仕に関する卓話

国際奉仕委員会

委員長 佐井義昌

今年度 R I 会長のメインテーマは「BULLDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS」、すなわち「地球を育み、大陸をつなぐ」であります。また、本地区松本ガバナーは「ロータリークラブについてもう一度考えてみませんか」という奉仕プロジェクトを推進するよう要請されました。また、切石会長もクラブ方針の中に取り上げておられます。当委員会は、瀧田先輩と佐藤先輩のご指導の下で、その方針に則り、今年も二件のプロジェクトを計画しています。

1) 世界社会奉仕 (WCS) 計画

①会員一人当たり 5,000 円の予算計上を図る。

②当クラブ独自のプロジェクトを今年も継続する。

二件のプロジェクトを考えています。

④ミャンマー医療活動を支援する。

協力機関名：特定非営利法人ジャパンハート

予算総費用：2,000 米ドル/¥200,000

⑥国際飢餓対策機構との協力

協力機関名：国際飢餓対策機構フィリピン

プロジェクト地：ヌエバエシハ州、ヘネラル・ティニオ ピアス

予算総費用：3,000 米ドル/¥300,000/135,000 ペン

内容：ヤギ オス 3匹 @3,000~4,000 ペン

③WCS 地区委員会への積極的な参加

2) 国際交流

姉妹クラブ (台湾鹿港ロータリークラブ) との交流を深めていきたいと思ひます。特に 2012 年は当クラブ 40 周年、鹿港ロータリークラブは 30 周年にあたるので、交流を深めていきたいと思ひます。

会計

会計 岩崎史郎

今年度は会計を担当いたします。今期は新しくご入会頂いた清水興一郎様を加え 39 名の会員でのスタートになります。財政的に厳しい人数になりますが、出来る限り前年度の行事を継続して参ります。又会長を初め各委員長の方針に沿った予算の作成を行います。一年間、副会計の金子勝信さん共々ご協力宜しくお願ひ致します。

米山記念奨学委員会

委員長 松岡 武

下期は特に事業はありませんでしたが、4月より、中国上海より留学されている陸光杰氏の世話を当クラブがすることになりました。2010 年度より 2 年間、支援致します。陸さんは大変まじめで勉強熱心な人です。お見受けするに、日本が好きそうです。今期は彼に日本の色々な所を見てもらって、中国との関係をもっと身近で親近感をもってほしいものです。

会場監督

SAA 大石忠克

SAA にとっての大きな役割は、毎週のように開かれる例会の円滑な進行と、会員、ビジター、ゲストにとって居心地の良い、有意義な時間を過ごしていただき親睦を深めて頂けるよう配慮する事が大切な役目と心得、努力していかねばならないと思ひております。例会の進行にあたり

1. 秩序と品位ある例会とする為にも、マナーの更なる向上と、私語や卓話時間での居眠り防止に会員各自のご協力を頂き卓話者、並びに例会場内全員が有意義な時間を過ごせるように配慮したいと思ひております。
2. 親密な親睦を図るためにも、各委員会、委員長との連携を綿密にしてゲストの受け入れ、及びご紹介に失礼の無きよう務めたいと思ひております。

出席委員会

委員長 鈴木勝俊

出席委員会委員長に任命された鈴木でございます。出席委員会はチャーターメンバーの林会員を副委員長に頂きましてご指導を仰ぎながら、金子 (勝信) 会員 松浦会員 岡田会員 佐井会員 岡本会員 和田会員 西木新会員 清水新会員の 10 名で、各委員会と連携協調しながら、一年間元気いっぱいがんばって参りますのでご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。